人口推計報告書

令和6年12月 白 井 市

目 次

1	はじめに・・・			•	•	•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
2	本市の人口動向			•		•		-							•			•		•	•	•	•		2
	(1)総人口の推移 (2)年齢3区分別 (3)自然動態・・ (4)社会動態・・	人口 ・・・	i の推 ・・	移•		•	•		•	•	•	• •	•	•	• •	•	•	•	• •		•	•	•	• ;	2 4 4
3	(5)世帯数の推移 人口推計の方法																								
3																									
	(1)推計手法・・ (2)推計期間・・ (3)基準人口・・ (4)推計の前提・			•		•	•		•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
4	人口推計結果・							-										•					•	1	2
	(1)推計人口・・ (2)年齢3区分別 (3)高齢者人口・ (4)男女別年齢5 (5)人口ピラミッ	推計 ・・ 歳降	ト人□ ・・ 皆層別	· · J推	・・ ・・ 計 <i>丿</i>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•		•	•	•	 	•	•	 	•	•	•	• •	•	•	•		1 : 1 : 1	2 4 6
5	世帯数の推計・					•									•									1	8
	(1)推計手法・・(2)推計期間・・(3)推計の前提・(4)推計結果・・			•		•	•		•				•			•			•					1 3 1 3	8
6	小学校区別人口	の推	註計•					-										•					•	2	2
	(1)推計方法・・ (2)推計結果・・																								
7	住民基本台帳人																								
	(1)推計方法・・ (2)推計結果・・			•		•	•		•	•	•		•	•	• •	•		•	• •	•	•			3 <i>-</i>	4
8	住民基本台帳世	带数	女の扌	隹計	- (参:	考)	•	•	•		-	•	•	•		•		•	•	•	•	•	3	5
	(1)推計方法・・ (2)推計結果・・			•		•			•		•					•		•	•					3	5 5
資	料			•	•	•		-	•	•	•		•	•	•			•					•	3	6
	 社人研の「日本 2 国勢調査各年男 																								

1 はじめに

本人口推計は、白井市第6次総合計画(計画期間:令和8年度~令和17年度)の策定に向けた基礎資料を得るために実施するものです。

日本全体の人口は、少子化及び高齢化の進展に伴い、平成16年をピークに減少局面に入り、 人口減少時代へと突入しました。全国的な人口の減少や少子化及び高齢化の進展は、本市の人口にも大きな影響を与えるものと考えられます。

このような中、本市では、白井市第5次総合計画の計画期間が令和7年度末に終了することから、令和8年度から10年間を見据えたまちづくりの指針として白井市第6次総合計画の策定に取り組んでいます。

白井市第6次総合計画の策定に当たり、本市における将来人口の規模や構成を的確に把握し、将来の施策や行政需要、財政フレームを見通すことが重要であるため、白井市第6次総合計画基本構想の計画終了年次である令和17年度までの人口について推計し、当該計画の策定に反映させます。

2 本市の人口動向

(1)総人口の推移

本市の国勢調査における総人口(年齢不詳を含む)は、昭和50年は12,968人でしたが、昭和54年の千葉ニュータウンのまちびらきにより、急速に人口は増加し続け、平成7年には47,450人となりました。

平成7年以後も緩やかに増加し続け、平成12年には50,000人を超えました。 平成17年から平成27年にかけ、西白井地区での土地区画整理事業、笹塚地区におけるニュータウン事業、根地区や富士地区の市街化調整区域における開発等により、再び増加傾向となったことで、令和2年には62,441人となりました。



図表2-1 総人口の推移

(資料) 国勢調査

(2)年齢3区分別人口の推移

本市の国勢調査における総人口(年齢不詳を含まない)を、年少人口(0歳~14歳)、 生産年齢人口(15歳~64歳)、高齢者人口(65歳以上)の3区分に分類し、人口及 び人口比率の推移について分析します。

①年少人口

年少人口の推移をみると、昭和50年には3,537人でしたが、その後急速に増加し、昭和60年には9,454人となりました。昭和60年以後は、増減を繰り返し、平成27年は昭和60年を上回る9,634人となりました。

年少人口比率の推移をみると、昭和55年の32.2%をピークに減少傾向となっていましたが、平成22年、平成27年は若干増加して、ピーク時の約半分の16%弱程度となりました。

②生産年齢人口

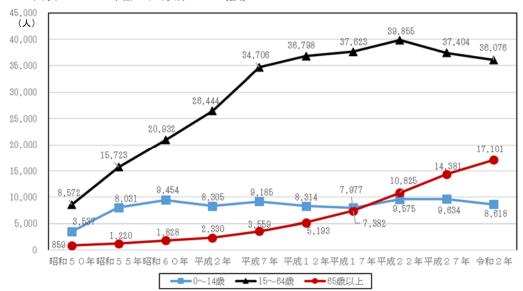
生産年齢人口の推移をみると、昭和50年には8,572人でしたが、その後急速に増加し、平成7年には34,706人となりました。平成7年以後も緩やかに増加し続け、平成22年には39,855人となりましたが、その後、減少に転じました。

生産年齢人口比率の推移をみると、昭和55年以後増加傾向でしたが、平成7年をピークに減少に転じ、平成22年には昭和50年と同程度の66.0%となりましたが、その後、減少に転じました。

③高齢者人口

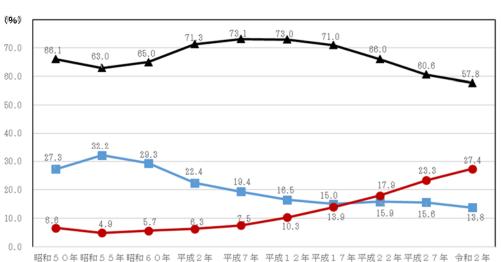
高齢者人口の推移をみると、昭和50年には859人でしたが、その後増加し続け、 平成22年には10,825人となり、初めて年少人口を上回りました。

高齢者人口比率の推移をみると、昭和55年以後増加し続け、平成27年には23. 3%となり、比率が21%を超え、超高齢社会に突入し、その後も増加しました。



図表2-2 年齢3区分別人口の推移

(資料) 国勢調査



---0~14歳 ---15~64歳 ---65歳以上

図表2-3 年齢3区分別人口比率の推移

(資料) 国勢調査

(3) 自然動態

本市の出生数は、平成25年以降減少を続け、平成31年(令和元年)には、400人を下回り、さらに令和2年の新型コロナウイルス禍以降、さらに急減し、この数年間は300人前後で推移しています。死亡数については、高齢者の増加とともに顕著な増加傾向となっており、平成27年度以降死亡数が出生数を上回っているため、自然減の値が年々大きくなっている状況です。

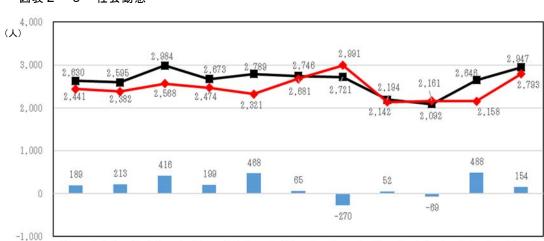
(人) 800 600 486 445 438 400 406 298 301 200 79 25 0 **▲** 11 **▲** 26 ▲ 80 ▲ 108 ▲ 131 ▲ 196 ▲ 278 -400 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 平成31年 令和2年 令和3年 令和4年 令和5年

図表2-4 自然動態

(4) 社会動態

本市の転入数は、平成20年代後半の根地区や富士地区の市街化調整区域における開発等による散発的な住宅供給により、おおむね横ばいとなっています。転出数についても、年度毎に増減はありますが、おおむね横ばいで推移しております。

■ 自然增減 ◆ 出生 ● 死亡



図表2-5 社会動態

(資料) 千葉県毎月常住人口調査

(資料) 千葉県毎月常住人口調査

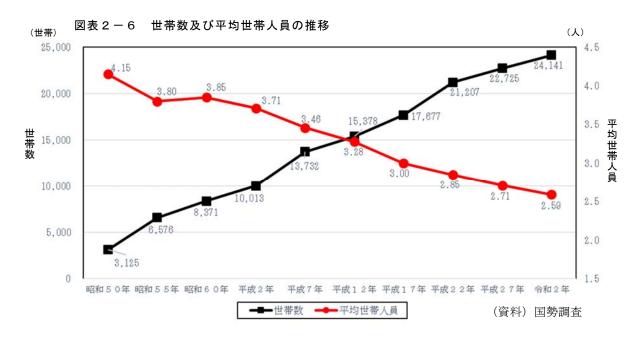
平成25年平成26年平成27年平成28年平成29年平成30年平成31年 令和2年 令和3年 令和4年 令和5年 ■ 社会増減 ■ 転入 ◆ 転出

(5)世帯数の推移

①総世帯数の推移

本市の国勢調査における総世帯数は、一貫して増加傾向にあり、昭和50年には 3,125世帯でしたが、令和2年には24,141世帯となりました。

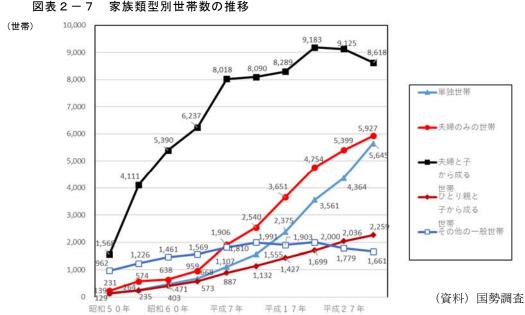
一方で、平均世帯人員は、減少傾向にあり、昭和50年には4.15人でしたが、 令和2年には2.59人となりました。



②家族類型別世帯数の推移

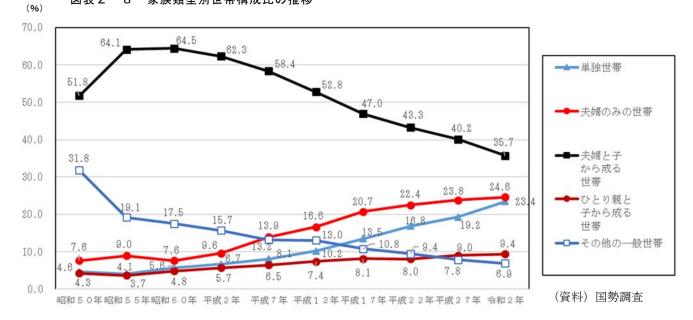
本市の国勢調査における家族類型別世帯数については、総世帯数の増加に伴い、全 ての家族類型において増加傾向にありました。

しかし、直近の調査では、夫婦と子から成る世帯が減少する一方、単独世帯や夫婦 のみの世帯が増加しており、人々のライフスタイルの変化が反映されているものと考 えられます。



家族類型別の比率をみると、夫婦と子から成る世帯が昭和55年以後減少し続ける 一方で、夫婦のみの世帯と単独世帯が増加傾向にあり、特に、単独世帯は近年、急激 に増加しています。

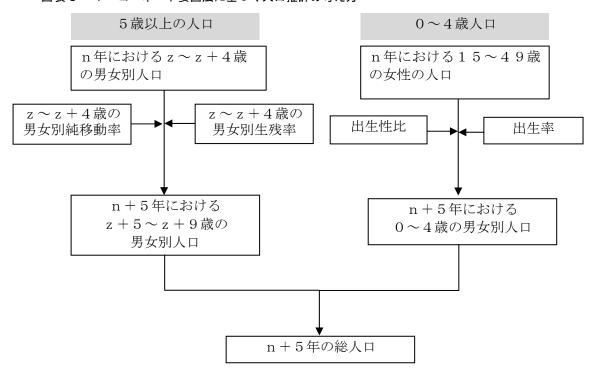
図表2-8 家族類型別世帯構成比の推移



3 人口推計の方法

(1) 推計手法

本推計では、「コーホート要因法」を用いて推計します。この方法は、年齢階層別人口の変動を、自然増減(出生・死亡)と社会増減(転入・転出)といった人口変動の要因それぞれについて将来値を仮定し、将来の人口を推計する方法です。国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という。)における都道府県別人口推計や全国の多くの市町村において採用されており、本市の過去の人口推計もこの方法を採用しています。



図表3-1 コーホート要因法に基づく人口推計の考え方

(2)推計期間

推計期間は、令和7年から白井市第6次総合計画基本構想の計画終了年次である令和17年までとし、期間中の5年間隔の推計人口を算出します。ただし、長期の行政フレームを想定する必要があるため、参考として令和27年まで推計を行います。

(3) 基準人口

推計の基準となる人口は、令和2年国勢調査人口とします。

人口推計の基準人口は、国勢調査人口又は住民基本台帳人口(外国人住民を含む)のいずれかとすることが一般的ですが、社人研における都道府県別人口推計や本市の過去の人口推計も国勢調査人口を使用していること、本推計にあたって社人研による仮定値を採用すること、国勢調査人口には実際の居住者が把握できるというメリットがあることなどから、基準人口を国勢調査人口とします。

(4)推計の前提

本推計における人口変動要因の設定は次のとおりとします。

		,
人口変動要因	設定項目	設定内容
出生	①女性年齢5歳階層	本市の出生実績(平成25年~令和4年)を基に今後
	別出生率	の結婚・子育て施策の効果等を補正して設定
	②出生性比	厚生労働省「人口動態統計」に基づく出生性比で設定
死亡	③男女年齢5歳階層	社人研の「日本の将来推計人口(令和5年8月推計)」
	別生残率	の「男女年齢別将来生命表(中位仮定)」に基づく生
		残率を基準として、設定
移動	④男女年齢5歳階層	令和3~5年の住民基本台帳移動報告を基に、今後の
	別純移動率	施策や開発(想定)の影響を加味して設定

①女性年龄 5 歳階層別出生率

出生率は、出産可能年齢(15歳~49歳)の女性に限定して、女性年齢5歳階層別の人口に対する女性年齢5歳階層別の出生数の割合を示したものです。

比較的小さな人口規模では、出生数の多少のばらつきが出生率に及ぼす影響が強く、実際に、本市の平成25年から令和4年まで10年間の女性年齢5歳階層別の出生率の推移をみると、年による変動が大きくなっています。

 0.60

 0.50

 0.40

 0.30

 0.20

 20~24歳

 25~29歳

 30~34歳

 35~39歳

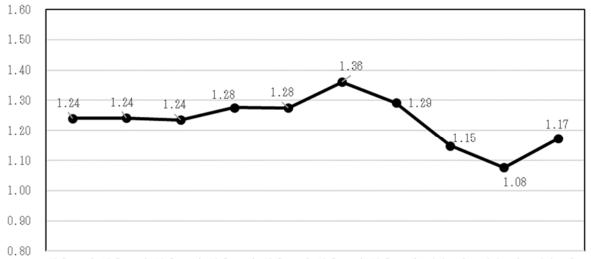
 40~44歳

 45~49歳

図表3-2 女性年齢5歳階層別出生率の推移

(資料) 千葉県衛生統計年報、千葉県常住人口調査

図表3-3 合計特殊出生率の推移



平成25年平成26年平成27年平成28年平成29年平成30年平成31年令和2年 令和3年 令和4年 (資料)千葉県衛生統計年報

※合計特殊出生率

出産可能年齢(15歳~49歳)の女性が一生に産む子どもの数の平均数を示すもので、出産可能年齢の女性の年齢別出生率の合計値です。

人口を維持していくためには、合計特出生率が 2.08 程度必要とされています。

そこで、本推計では、本市の平成25年から令和4年まで10年間の出生実績を基に、今後、第6次総合計画に基づき実施する結婚・子育て施策の効果を補正して、女性年齢5歳階層別出生率の仮定値を設定します。

図表3-4 女性年齢5歳階層別出生率の仮定値

	令和7年⇒8年	令和8年⇒9年	令和9年⇒10年	令和10年⇒11年	令和11年⇒12年	令和12年⇒13年	令和13年⇒14年	令和14年⇒15年	令和15年⇒16年	令和16年⇒17年以降
15-19歳	0.01516	0.01575	0. 01633	0.01691	0.01750	0.01820	0.01890	0.01960	0.02030	0.02100
20-24歳	0.09709	0. 10082	0. 10456	0.10829	0.11202	0. 11651	0. 12099	0. 12547	0. 12995	0. 13443
25-29歳	0.39950	0. 41487	0. 43024	0.44560	0. 46097	0. 47940	0. 49784	0.51628	0.53472	0.55316
30-34歳	0. 49156	0. 51047	0. 52938	0.54828	0.56719	0. 58988	0.61256	0.63525	0.65794	0.68063
35-39歳	0. 23949	0. 24870	0. 25791	0. 26712	0. 27633	0. 28739	0. 29844	0.30949	0.32055	0.33160
40-44歳	0.05719	0.05939	0.06159	0.06379	0.06599	0.06863	0.07127	0.07391	0.07655	0.07919
45-49歳	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000
合計	1. 30000	1. 35000	1. 40000	1. 45000	1.50000	1. 56000	1. 62000	1.68000	1.74000	1.80000

②出生性比

出生性比は、出生する子どもの男女比率を示したものです。

出生性比は、一般的に時系列的に大きな変化はないものと考えられていますので、厚生労働省「人口動態統計」に基づく出生性比で設定します。

図表3-5 出生性比の仮定値

	出生性比
男	0. 5098
女	0. 4902

③男女年齢5歳階層別生残率

生残率は、ある年齢の人口が、5年後の年齢に達するまで生き残る確率のことです。 比較的小さな人口規模では、過去の実績をもとに生残率を仮定することは、過去の1時 期に特殊な変動がみられた場合、不確実な将来予測となりかねないため、適当ではない面 があります。

そこで、本推計では、社人研の「日本の将来推計人口(令和5年8月推計)」の「男女年齢別将来生命表(中位仮定)」に基づく生残率を活用し、当該中位仮定から求められる死亡数を男女年齢5歳階層別生残率の仮定値として設定します。

	令和7年→	·令和12年	令和12年-	→令和17年	令和17年-	→令和22年	令和22年→	令和27年	令和27年-	→令和32年
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0~4歳	0. 99933	0. 99952	0. 99941	0. 99956	0. 99947	0. 99960	0. 99952	0.99964	0.99957	0. 99967
5~9歳	0. 99959	0. 99979	0. 99963	0. 99980	0. 99966	0. 99982	0. 99969	0. 99983	0.99972	0. 99984
10~14歳	0.99928	0. 99953	0. 99933	0. 99955	0. 99938	0. 99958	0. 99942	0. 99960	0.99946	0. 99962
15~19歳	0.99839	0. 99915	0. 99849	0.99920	0. 99857	0. 99924	0. 99865	0. 99928	0.99871	0. 99932
20~24歳	0.99762	0. 99889	0. 99775	0. 99895	0. 99786	0. 99901	0. 99796	0. 99906	0.99806	0. 99911
25~29歳	0.99758	0. 99878	0. 99769	0. 99885	0. 99779	0. 99891	0. 99788	0. 99896	0. 99796	0. 99901
30~34歳	0.99696	0. 99836	0.99712	0. 99845	0. 99726	0. 99852	0. 99738	0. 99859	0.99749	0. 99864
35~39歳	0.99581	0. 99740	0. 99607	0. 99754	0. 99629	0. 99767	0. 99650	0. 99778	0.99667	0. 99788
40~44歳	0.99334	0. 99590	0. 99378	0. 99613	0. 99416	0. 99634	0. 99449	0. 99652	0. 99479	0. 99669
45~49歳	0.98906	0. 99335	0. 98974	0. 99373	0. 99034	0. 99408	0. 99088	0. 99439	0.99136	0. 99468
50~54歳	0.98200	0. 99082	0.98308	0.99131	0. 98404	0. 99174	0. 98491	0.99212	0.98569	0. 99247
55~59歳	0.97171	0. 98705	0. 97333	0.98774	0. 97478	0. 98836	0. 97607	0.98891	0.97723	0.98940
60~64歳	0.95911	0. 98271	0.96158	0. 98377	0. 96377	0. 98470	0. 96573	0.98552	0.96748	0. 98625
65~69歳	0.93323	0. 97223	0. 93673	0. 97391	0. 93988	0. 97539	0. 94271	0.97670	0.94527	0. 97786
70~74歳	0.88978	0. 95279	0.89499	0. 95576	0.89964	0. 95835	0. 90383	0.96062	0.90761	0. 96263
75~79歳	0.82256	0. 90848	0.83119	0.91468	0.83886	0.92010	0.84570	0. 92484	0.85182	0. 92901
80~84歳	0. 69658	0.82215	0.71060	0.83398	0.72328	0.84453	0. 73475	0.85397	0.74515	0.86244
85~89歳	0.50213	0.66311	0.51858	0.68144	0.53398	0.69828	0. 54837	0.71377	0.56181	0. 72802
90歳~	0. 26002	0. 38244	0. 26726	0.39124	0. 27703	0.40670	0. 29045	0.42581	0.28515	0.41603

図表3-6 男女年齢5歳階層別生残率の仮定値

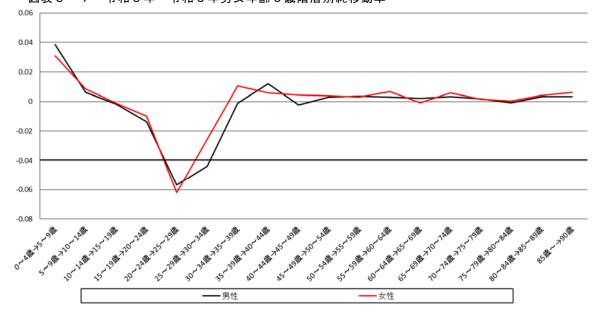
④男女年齢 5 歳階層別純移動率

純移動率は、ある地域人口に対する他地域間との転入超過数の割合を示したものです。 本推計では、令和3~5年の住民基本台帳移動報告を基に、今後の施策や開発(想定) の影響を加味して男女年齢5歳階層別純移動率の仮定値を設定します。

ア 令和3年から令和5年までの趨勢に基づく純移動率

令和3年から令和5年までの趨勢をみると、平成26年3月末に千葉ニュータウン事業が終了したこと、また、平成26年4月から都市計画法に基づく開発許可等を行う事務処理市に移行して市街化調整区域の開発を抑制したことから、転入超過による社会増は緩やかになっています。

一方、新型コロナウイルス感染症に伴う移動抑制やその反動から、主に20代~30 代前半の社会増減が毎年大きく変動しており、変動幅が大きいことから、3ヶ年の平均 値を純移動率の仮定値として設定します。



図表3-7 令和3年→令和5年男女年齢5歳階層別純移動率

(資料) 住民基本台帳移動報告

イ 今後の住宅供給に伴う影響

今後の住宅供給の見込みとして、低密度住宅地区及び駅前の再整備に伴う住宅供給などが見 込まれることから、特殊要因として想定し、純移動率に補正します。

その算定にあたっては以下のとおりの想定とします。

- ・低密度住宅地区の開発について、これまでの申請があった開発の傾向から、一定規模の一団の土地の面積から想定されうる住宅供給戸数355戸について、1世帯平均3人として、人数を算出し、近年の調整区域に入居した世帯の年齢割合を基に年齢構成を算出します。
- ・駅前の再整備に伴う住宅供給について、集合住宅の供給戸数500戸を1世帯平均3人として、人数を算出し、近年に入居が開始された集合住宅への転入した世帯の年齢割合を基に年齢構成を算出します。

4 人口推計結果

(1)推計人口

令和17年の総人口は、60,800人と推計されます。

開発による人口流入に伴い一定の社会増はあるものの、第6次総合計画期間内は緩やかに 減少していく見込みです。

その後、結婚・子育て施策の効果により、出生率などが改善することで、微増に転じる見込みです。

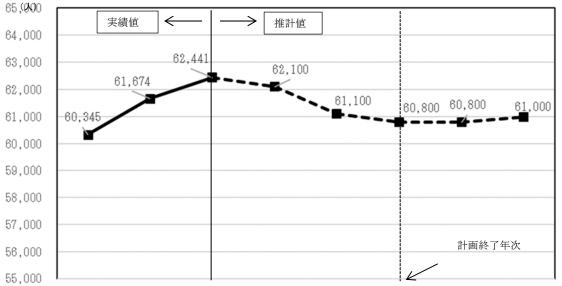
図表 4 - 1 推計人口

(単位:人)

		実 績		推計								
	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年				
総人口	60,345	61,674	62,441	62,100	61,100	60,800	60,800	61,000				

※基準日は、各年10月1日です。

図表 4 - 2 推計人口



平成22年平成27年 令和2年 令和7年 令和12年令和17年令和22年令和27年

(2)年齢3区分別推計人口

令和17年の年齢3区分別人口については、年少人口は7,100人、生産年齢人口は34,900人、高齢者人口は18,800人と推計されます。

年少人口は、平成27年にピークを迎え、その後減少に転じており、令和17年には令和2年と比較して約1,500人減少し、年少人口比率は11.7%に低下する見込みです。

生産年齢人口は、平成22年をピークに減少に転じ、令和17年には平成22年と比較して約5,000人、令和2年との比較で約1,600人減少し、生産年齢人口比率は57.4%に低下する見込みです。

高齢者人口は、一貫して増加し続け、令和17年には令和2年と比較して約1,500人増加し、高齢者人口比率は30.9%に達する見込みです。

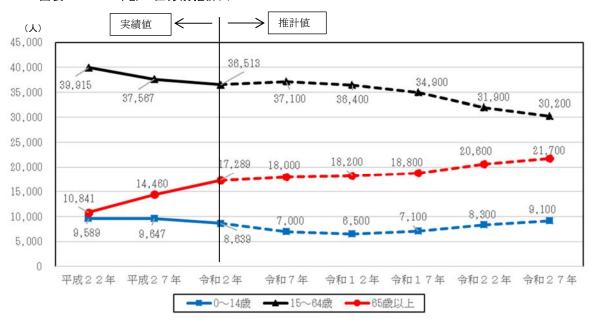
図表4-3 年齢3区分別推計人口と年齢3区分別推計人口比率

			実 績		推計						
		平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年		
	0~14 歳	9, 589	9, 647	8, 639	7, 000	6, 500	7, 100	8, 300	9, 100		
人口	15~64 歳	39, 915	37, 567	36, 513	37, 100	36, 400	34, 900	31, 900	30, 200		
	65 歳以上	10, 841	14, 460	17, 289	18, 000	18, 200	18, 800	20, 600	21, 700		
	0~14 歳	15. 9	15. 6	13.8	11. 3	10.6	11. 7	13. 6	14. 9		
比率	15~64 歳	66. 1	60. 9	58. 5	59. 7	59. 6	57. 4	52. 5	49. 5		
,	65 歳以上	18.0	23. 5	27. 7	29. 0	29.8	30. 9	33. 9	35. 6		

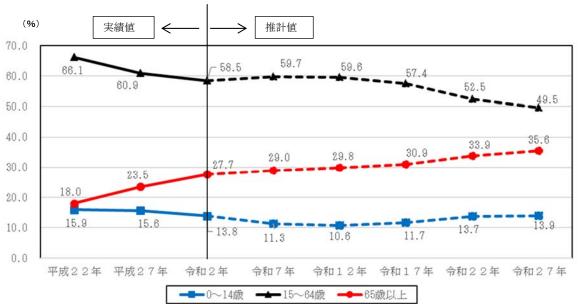
※基準日は、各年10月1日です。

※実績については、平成22年は年齢不詳分を各年齢階層に按分、それ以降は、国が公表する不詳補完結果を用いています。

図表 4 - 4 年齢 3 区分別推計人口



図表 4 - 5 年齢 3 区分別推計人口比率



(3) 高齢者人口

令和17年の高齢者人口18,800人のうち、75歳以上の人口は、高齢者人口の約57%の10,700人と推計されます。

75歳以上の人口は、一貫して増加し続け、令和17年には令和2年と比較して約2,300人増加し、75歳以上人口比率は17.6%に達すると見込まれます。

図表4-6 推計高齢者人口と推計高齢者人口比率

(単位:人、%)

			実 績		推計							
		平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年			
人	65 歳以上	10, 841	14, 460	17, 289	18, 000	18, 200	18, 800	20, 600	21,700			
П	75 歳以上	3, 935	5, 424	8, 166	10, 300	11,000	10, 700	10, 500	11,000			
比	65 歳以上	18. 0	23. 4	26. 7	29. 0	29. 8	30. 9	33. 9	35. 6			
率	75 歳以上	6. 5	8.8	13. 1	16. 6	18. 0	17. 6	17. 3	18. 0			

※基準日は、各年10月1日です。

※実績については、平成22年は年齢不詳分を各年齢階層に按分、それ以降は、国が公表する不詳補完結果を用いています。



(4)男女別年齢5歳階層別推計人口

		令和2年			令和7年		令和12年			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0~4歳	1,055	1,051	2, 106	828	787	1,615	1,008	957	1, 965	
5~9歳	1,524	1, 477	3,001	1, 161	1, 168	2, 329	1,028	963	1, 991	
10~14 歳	1,809	1,723	3, 532	1, 575	1, 499	3, 074	1, 266	1, 280	2, 546	
15~19歳	1,732	1,665	3, 397	1,839	1,727	3, 566	1,583	1,524	3, 107	
20~24 歳	1, 398	1, 273	2,671	1,719	1, 536	3, 255	1,611	1,520	3, 131	
25~29歳	1, 216	1, 108	2, 324	1, 196	1,051	2, 247	1, 378	1, 261	2, 639	
30~34 歳	1, 380	1, 306	2,686	1, 290	1, 176	2, 466	1, 153	1, 111	2, 264	
35~39 歳	1,776	1, 766	3, 542	1, 557	1, 462	3, 019	1, 449	1, 375	2, 824	
40~44 歳	2, 432	2, 300	4, 732	1,873	1,854	3, 727	1,703	1,632	3, 335	
45~49 歳	2,832	2, 708	5, 540	2, 517	2, 338	4, 855	1,918	1,977	3, 895	
50~54歳	2, 274	2, 087	4, 361	2, 932	2, 768	5, 700	2, 562	2, 423	4, 985	
55~59歳	1, 797	1,839	3, 636	2, 351	2, 131	4, 482	2, 937	2,838	5, 775	
60~64歳	1, 741	1,883	3, 624	1,876	1,839	3, 715	2, 315	2, 174	4, 489	
65~69 歳	2,018	2, 237	4, 255	1, 726	1,870	3, 596	1,816	1,859	3, 675	
70~74歳	2, 356	2, 512	4, 868	1, 921	2, 198	4, 119	1,616	1,866	3, 482	
75~79歳	1, 790	2,004	3, 794	2, 108	2, 362	4, 470	1,673	2,073	3, 746	
80~84歳	1,092	1, 189	2, 281	1, 445	1, 813	3, 258	1,650	2,098	3, 748	
85 歳~	694	1, 397	2, 091	995	1, 571	2, 566	1, 313	2, 186	3, 499	
合計	30, 916	31, 525	62, 441	30, 909	31, 150	62, 059	29, 979	31, 117	61, 096	
推計人口	-	-	-	30, 900	31, 200	62, 100	30,000	31, 100	61, 100	

		令和17年			令和22年			令和27年	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0~4歳	1, 246	1, 183	2, 429	1, 368	1, 299	2,667	1, 335	1, 268	2,603
5~9歳	1, 260	1, 180	2, 440	1, 525	1, 437	2, 962	1, 659	1, 559	3, 218
10~14									
歳	1, 158	1, 093	2, 251	1, 390	1, 321	2, 711	1, 657	1, 582	3, 239
15~19 歳	1, 291	1, 315	2,606	1, 185	1, 131	2, 316	1, 415	1, 356	2,771
20~24									
歳	1, 392	1, 348	2, 740	1, 140	1, 159	2, 299	1,051	1,006	2, 057
25~29									
歳	1, 296	1, 254	2, 550	1, 127	1, 116	2, 243	929	965	1, 894
30~34 歳	1, 325	1, 336	2, 661	1, 254	1, 331	2, 585	1, 101	1, 193	2, 294
35~39 歳	1, 332	1, 334	2,656	1, 510	1, 579	3, 089	1, 438	1, 573	3, 011
40~44 歳	1, 614	1, 565	3, 179	1, 481	1, 519	3, 000	1, 682	1, 781	3, 463
45~49	1,014	1, 505	0, 110	1, 101	1, 013	3,000	1,002	1, 101	0, 100
歳	1, 773	1,778	3, 551	1, 684	1, 706	3, 390	1, 562	1,661	3, 223
50~54 歳	1, 988	2, 071	4, 059	1, 843	1, 861	3, 704	1, 754	1, 789	3, 543
55~59 歳	2, 592	2, 491	5, 083	2, 028	2, 131	4, 159	1, 883	1, 921	3, 804
60~64 歳	2, 917	2, 888	5, 805	2, 579	2, 538	5, 117	2, 036	2, 177	4, 213

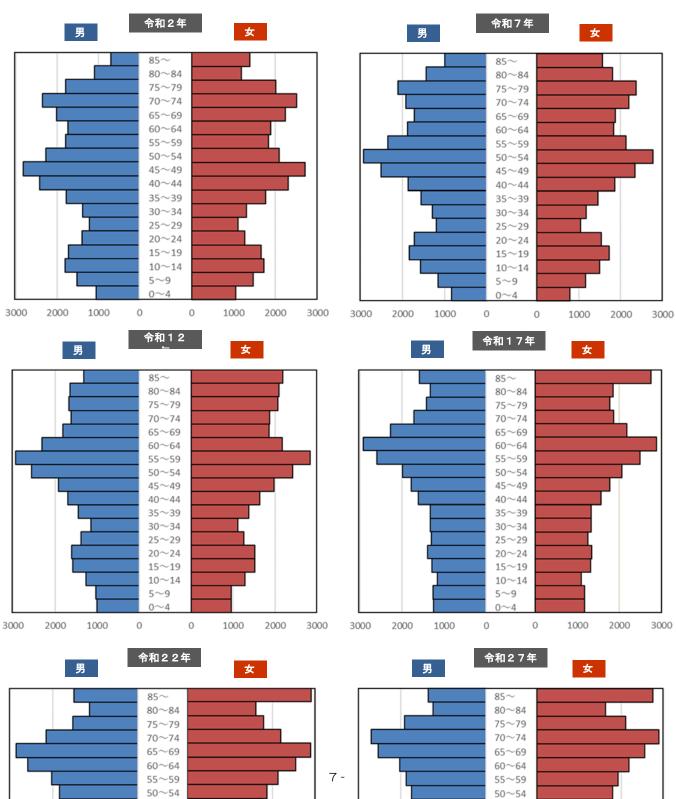
65~69 歳	2, 270	2, 189	4, 459	2, 856	2, 893	5, 749	2, 535	2, 555	5, 090
70~74	2, 210	2, 103	7, 700	2,000	2,030	0, 113	2, 000	2, 000	3,030
歳	1, 715	1, 864	3, 579	2, 150	2, 188	4, 338	2, 710	2,888	5, 598
75~79									
歳	1, 422	1,777	3, 199	1, 525	1, 783	3, 308	1,917	2,095	4,012
80~84									
歳	1, 322	1,856	3, 178	1, 144	1,609	2, 753	1, 244	1,629	2,873
85 歳~	1,590	2, 764	4, 354	1, 504	2,902	4, 406	1, 361	2, 739	4, 100
合計	29, 493	31, 286	60, 779	29, 293	31, 503	60, 796	29, 269	31, 737	61,006
推計人口	29, 500	31, 300	60,800	29, 300	31, 500	60, 800	29, 300	31, 700	61,000

(5) 人口ピラミッド

45~49

(単位:縦軸 歳、横軸 人)

45~49



5 世帯数の推計

(1) 推計手法

本推計では、世帯主率法により、家族類型別の世帯数の推計を行います。この方法は、世帯 数が世帯主数に等しいことを利用し、推計人口に世帯主率(人口に占める世帯主数の割合) を乗じることによって、世帯数を算出する方法です。

具体的には、一般世帯を世帯の家族類型の違いによって、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」「夫婦と子から成る世帯」、「ひとり親と子から成る世帯」と「その他の世帯」の5つに分類し、それぞれ男女別年齢5歳階層別世帯主率を算出します。そして、男女別年齢5歳階層別推計人口に当該世帯主率を乗じて、家族類型別の世帯数を算出します。

※国勢調査では、世帯を一般世帯、施設等の世帯、不詳に区分していますが、一般 世帯以外の世帯は非常に少ないため、世帯主率法による推計では、通常除外してお り、本推計でも同様に除外します。

家族類型については、次のとおりである。

本推計での家族類型	国勢調査での家族類型
単独世帯	世帯人員が1人の世帯
夫婦のみの世帯	夫婦のみの世帯
夫婦と子から成る世帯	夫婦と子どもから成る世帯
ひとり親と子から成る世帯	男親と子どもから成る世帯、女親と子どもから成る世帯
その他の世帯	その他の親族世帯、非親族世帯

(2)推計期間

推計期間は、令和7年から白井市第6次総合計画基本構想の計画終了年次である令和17年までとし、期間中の5年間隔の推計世帯数を算出します。ただし、参考として令和27年まで推計を行います。

(3)推計の前提

将来的に世帯構成の変化が一定程度予想されるため、社人研の「日本の世帯数の将来推計 (都道府県別推計)(令和6年)」の千葉県の世帯主率を活用し、男女別年齢5歳階層別世帯 主率の仮定値を設定します。

(4) 推計結果

①推計世帯数

令和17年の世帯数は23,877世帯、平均世帯人員は2.55人と推計されます。 以降、人口の減少とともに、世帯数も減少していく見込みです。

なお、平均世帯人員については、結婚・子育て施策の効果により見込みです。

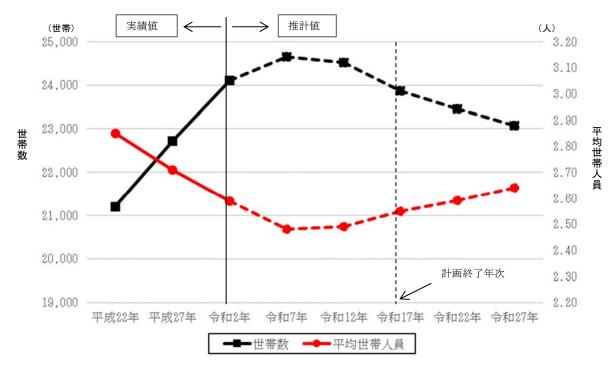
図表5-1 推計世帯数と平均世帯人員

(単位:世帯、人)

		実 績		推計					
	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年	
総世帯数	21, 207	22, 725	24, 141	24, 650	24, 524	23, 877	23, 457	23, 072	
平均世帯人員	2. 85	2. 71	2. 59	2. 48	2. 49	2. 55	2. 59	2. 64	

※基準日は、各年10月1日です。

図表5-2 推計世帯数と平均世帯人員



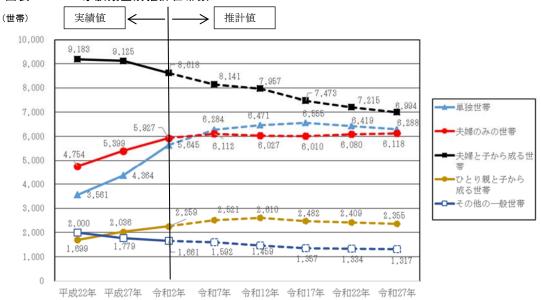
②家族類型別推計世帯数

家族類型別推計世帯数については、単独世帯を除き、今後は減少傾向となっています。 家族類型別の比率では、夫婦と子から成る世帯が減少し続け、単独世帯と夫婦のみの世帯 が増加する見込みです。特に、単独世帯の比率が大きく増加し、令和2年と令和17年を比 較すると、4.1ポイントの増加となっています。

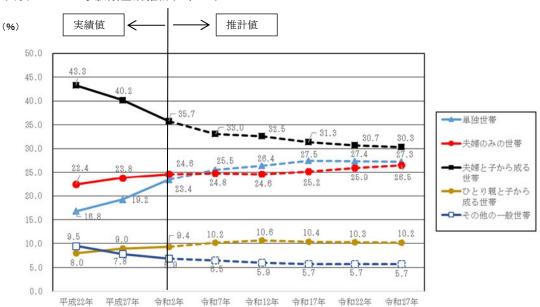
			実 績				推計		
		平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	単独世帯	3, 561	4, 364	5, 645	6, 284	6, 471	6, 555	6, 419	6, 288
世	夫婦のみの世帯	4, 754	5, 399	5, 927	6, 112	6, 027	6, 010	6, 080	6, 118
帯	夫婦と子から成る世帯	9, 183	9, 125	8, 618	8, 141	7, 957	7, 473	7, 215	6, 994
数	ひとり親と子から成る世帯	1, 699	2, 036	2, 259	2, 521	2, 610	2, 482	2, 409	2, 355
	その他の世帯	2,000	1, 779	1, 661	1, 592	1, 459	1, 357	1, 334	1, 317
	単独世帯	16.8	19. 2	23. 4	25. 5	26. 4	27. 5	27. 4	27. 3
	夫婦のみの世帯	22. 4	23.8	24. 6	24. 8	24. 6	25. 2	25. 9	26. 5
比率	夫婦と子から成る世帯	43. 3	40. 2	35. 7	33.0	32. 5	31.3	30. 7	30. 3
	ひとり親と子から成る世帯	8. 0	9. 0	9. 4	10. 2	10. 6	10. 4	10. 3	10. 2
	その他の世帯	9. 5	7.8	6. 9	6. 5	5. 9	5. 7	5. 7	5. 7

※基準日は、各年10月1日です。

図表5-4 家族類型別推計世帯数



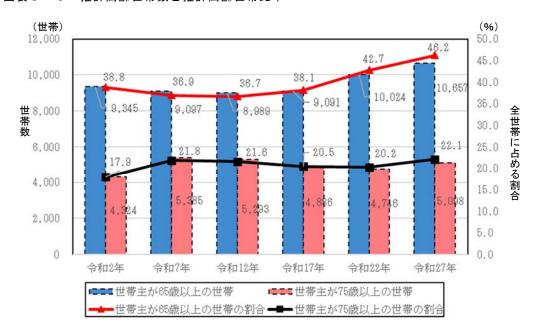
図表5-5 家族類型別推計世帯比率



③高齢世帯

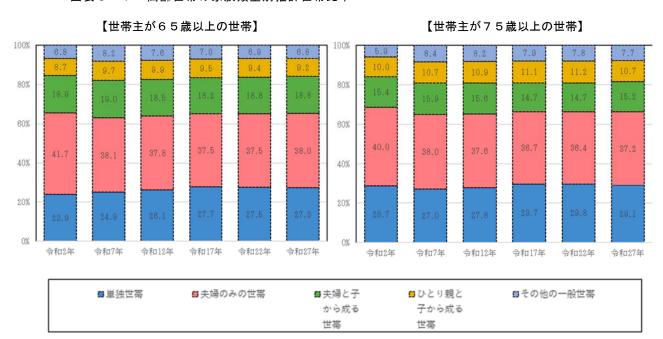
令和17年には、世帯主が65歳以上の世帯は全世帯の38.1%に、世帯主が75歳以上の世帯は全世帯の20.5%に達すると見込まれます。

家族類型別では、単独世帯が緩やかに増加すると見込まれ、令和17年には、世帯主が65歳以上の世帯の27.7%、世帯主が75歳以上の世帯の29.7%が単独世帯と見込まれます。



図表5-6 推計高齢世帯数と推計高齢世帯比率

図表5-7 高齢世帯の家族類型別推計世帯比率



6 小学校区別人口の推計

(1)推計方法

推計手法、推計期間は、国勢調査人口による全市の人口推計と同様とします。

基準人口については、令和2年国勢調査人口とします。ただし、国勢調査人口が小学校区別に公表されていないため、住民基本台帳人口(令和6年10月1日現在)の小学校区別の男女別・年齢5歳階層別人口の構成比を用いて、小学校区別に積算します。

推計の前提は、次のとおりとします。

100000	1 2 1 2 2 2 2 2 7	0
人口変動要因	設定項目	設定内容
出生	①女性年齢5歳階層	全市の人口推計と同様
	別出生率	
	②出生性比	全市の人口推計と同様
死亡	③男女年齢5歳階層	全市の人口推計と同様
	別生残率	
移動	④男女年齢5歳階層	全市の人口推計と同様
	別純移動率	

なお、上記の方法により小学校区別の推計人口を推計した後、小学校区別の合算値と全市 の人口推計結果との乖離を補正し、小学校区別の人口推計結果とします。

(2) 推計結果

白井第一小学校区、桜台小学校区の人口は、令和7年以後、一貫して減少していくもの と見込まれます。

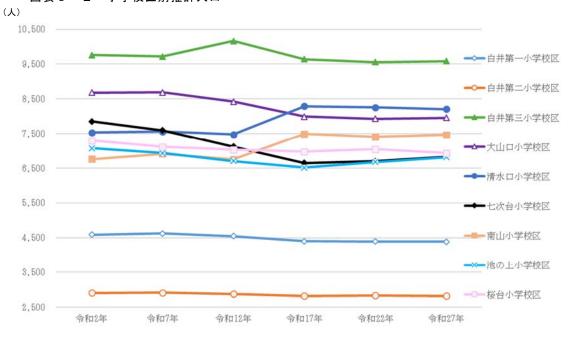
その他の小学校区の人口は、開発に伴う人口流入や結婚・子育て施策による出生数の改善に伴って一時的に増加するものの、長期的には減少傾向に転じるものと見込まれます。

図表 6 - 1 小学校区別推計人口

(単位・人)

四叔 0 1 小子秋四	加胜可入口					(単位・八)
	実績			推計		
	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
白井第一小学校区	4, 584	4,600	4, 500	4, 400	4, 400	4, 400
白井第二小学校区	2, 900	2, 900	2, 900	2, 800	2, 800	2, 800
白井第三小学校区	9, 763	9, 700	10, 200	9, 700	9, 600	9, 600
大山口小学校区	8, 678	8, 700	8, 400	8,000	7, 900	8,000
清水口小学校区	7, 533	7,600	7, 500	8, 300	8, 300	8, 200
七次台小学校区	7, 856	7,600	7, 100	6,600	6, 700	6, 800
南山小学校区	6, 763	6, 900	6, 800	7, 500	7, 400	7, 500
池の上小学校区	7, 070	7,000	6, 700	6, 500	6, 700	6, 800
桜台小学校区	7, 294	7, 100	7,000	7,000	7,000	6, 900
合計	62, 441	62, 100	61, 100	60, 800	60, 800	61,000

図表 6 - 2 小学校区別推計人口



令和2年と令和17年の小学校区別の年齢3区分別人口比率を比較すると、年少人口比率は、住宅開発に伴い清水口小学校区、南山小学校区では増加しますが、その他の小学校区では減少が見込まれているほか、生産年齢比率は、七次台小学校区、桜台小学校区を除き、減少が見込まれています。

また、南山小学校区を除く、全ての小学校区において、高齢者人口比率は増加し、特に 第二小学校区、池の上小学校区では5%以上増加する見込みです。

図表 6 - 3 令和 2 年と令和 1 7 年の小学校区別・年齢 3 区分別人口比率の比較

(単位:%)

							(平江: /0)			
	(0~14 歳		1	5~64 歳		6	5 歳以上		
	令和2年	令和17 年	増減	令和2年	令和17 年	増減	令和2年	令和17 年	増減	
白井第一小学校区	9. 7	6.8	-2.9	58.7	56.8	-1.9	31. 6	36. 4	4.8	
白井第二小学校区	8.8	7. 1	-1.6	56. 5	53.6	-2.9	34. 7	39. 3	4.6	
白井第三小学校区	14.8	13. 4	-1.4	61.9	60.8	-1.1	23. 3	25.8	2.5	
大山口小学校区	14. 1	10.0	-4. 1	61.0	60.0	-1.0	24. 9	30.0	5. 1	
清水口小学校区	12.6	13. 3	0.6	56.8	55. 4	-1.4	30.6	31.3	0.7	
七次台小学校区	20. 1	16.7	-3.4	61.8	62. 1	0.3	18. 1	21.2	3. 1	
南山小学校区	10.8	12.0	1.2	57. 1	56.0	-1.1	32. 1	32.0	-0.1	
池の上小学校区	15.0	10.8	-4.2	50.8	49. 2	-1.6	34. 2	40.0	5.8	
桜台小学校区	13. 1	10.0	-3. 1	58.3	58.6	0.2	28.6	31. 4	2.8	

令和17年における小学校区別の年齢3区分別人口比率をみると、七次台小学校区は年少人口比率が最も高くなっていますが、同小学校区の令和2年と比較すると年少人口比率が大きく減少しています。

(%) 70.0 62.1 60.8 60.0 58.6 55.4 56.8 56.0 60.0 53.6 49.2 50.0 36.4 39.3 40.0 30.0 31.3 40.0 25.8 30.0 32.0 21.2 31.4 20.0 16.7 10.0 13.4 13.3 10.0 12.0 10.8 7.1 10.0 6.8 0.0 南山 白井第一小学校区 白井第二小学校区 白井第三小学校区 大山口小学校区 清水口小学校区 七次台小学校区 池の上小学校区 桜台小学校区 小学校区 ---0~14歳 ---15~64歳 →65歳以上

図表6-4 令和17年の小学校区別・年齢3区分別推計人口比率の比較

①白井第一小学校区

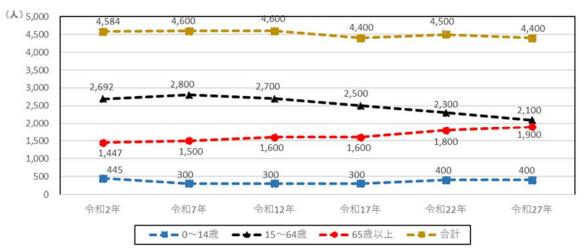
白井第一小学校区の令和17年の人口は、4,400人と推計されます。

合計人口は、4,400人から4,600人の間で推移していきますが、その中でも、生産年齢人口は減少する一方で、高齢者人口は増加傾向で推移する見込みです。

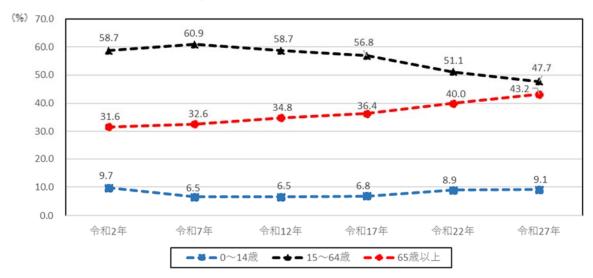
図表6-5 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	445	300	300	300	400	400
	15~64 歳	2, 692	2, 800	2, 700	2, 500	2, 300	2, 100
合	65 歳以上	1, 447	1, 500	1, 600	1, 600	1, 800	1, 900
	うち 75 歳以上	692	900	1,000	900	900	1,000
	合計	4, 584	4, 600	4, 600	4, 400	4, 500	4, 400
	0~14歳	9. 7	6. 5	6. 5	6.8	8. 9	9. 1
	15~64 歳	58. 7	60. 9	58. 7	56.8	51. 1	47. 7
比率	65 歳以上	31.6	32. 6	34. 8	36. 4	40.0	43. 2
·	うち 75 歳以上	15. 1	19. 6	21. 7	20. 5	20. 0	22. 7
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-6 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表 6 - 7 年齢 3 区分別推計人口比率



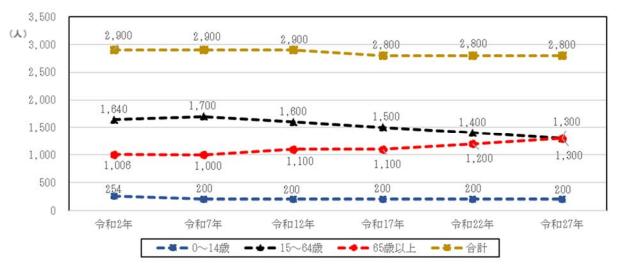
②白井第二小学校区

白井第二小学校区の令和17年の人口は、2,800人と推計されています。 合計人口は、2,800人から2,900人の間で推移していきますが、その中で も、生産年齢人口は減少する一方で、高齢者人口は増加傾向で推移する見込みです。

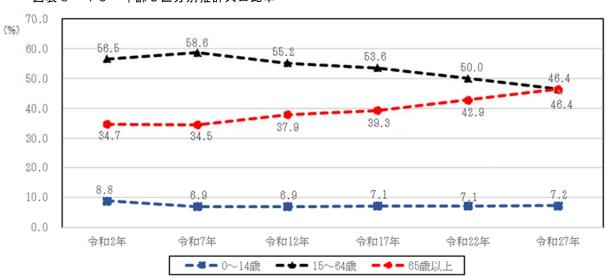
図表6-8 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	254	200	200	200	200	200
	15~64 歳	1, 640	1, 700	1,600	1, 500	1, 400	1, 300
人口	65 歳以上	1,006	1,000	1, 100	1, 100	1, 200	1, 300
	うち 75 歳以上	470	600	600	700	600	700
	合計	2, 900	2, 900	2, 900	2, 800	2, 800	2, 800
	0~14 歳	8.8	6. 9	6. 9	7. 1	7. 1	7. 2
H	15~64 歳	56. 5	58. 6	55. 2	53. 6	50. 0	46. 4
比率	65 歳以上	34. 7	34. 5	37. 9	39. 3	42. 9	46. 4
	うち 75 歳以上	16. 2	20. 7	20. 7	25. 0	21. 4	25. 0
	合計	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-9 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表 6 - 1 0 年齢 3 区分別推計人口比率



③白井第三小学校区

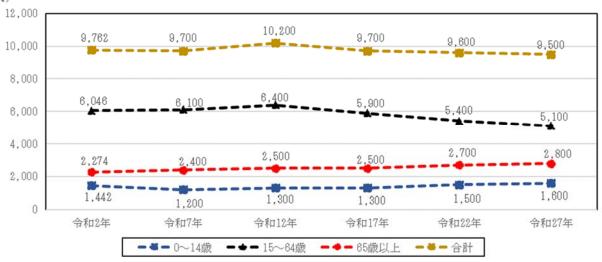
白井第三小学校区の令和17年の人口は、9,700人と推計されます。開発による人口流入に伴い一時的増加は見られますが、その後減少していく見込みです。

また、生産年齢人口は令和12年をピークに減少に転じる一方で、高齢者人口は年々増加していく見込みです。

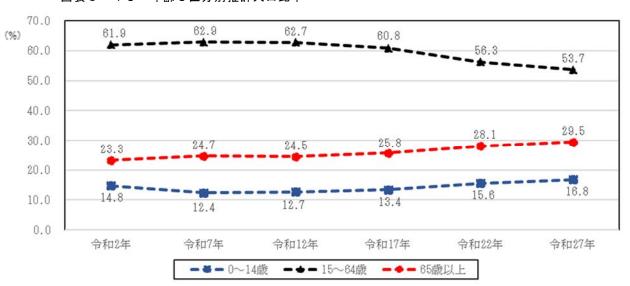
図表6-11 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	1, 442	1, 200	1, 300	1, 300	1, 500	1,600
	15~64 歳	6, 046	6, 100	6, 400	5, 900	5, 400	5, 100
合	65 歳以上	2, 274	2, 400	2, 500	2, 500	2, 700	2, 800
	うち 75 歳以上	1, 184	1, 500	1, 600	1, 500	1, 500	1,600
	合計	9, 762	9, 700	10, 200	9, 700	9, 600	9, 500
	0~14 歳	14. 8	12. 4	12. 7	13. 4	15. 6	16. 8
	15~64 歳	61. 9	62. 9	62. 8	60.8	56. 3	53. 7
比率	65 歳以上	23. 3	24. 7	24. 5	25. 8	28. 1	29. 5
·	うち 75 歳以上	12. 1	15. 5	15. 7	15. 5	15. 6	16.8
	合計	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(人) 図表6-12 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表 6 - 1 3 年齢 3 区分別推計人口比率



④大山口小学校区

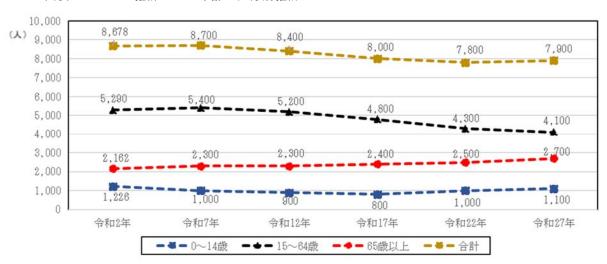
大山口小学校区の令和17年の人口は、8,000人と推計されます。令和22年 まで年々減少していく見込みです。

また、生産年齢人口は令和7年をピークに減少に転じる一方で、高齢者人口は増加 していく見込みです。

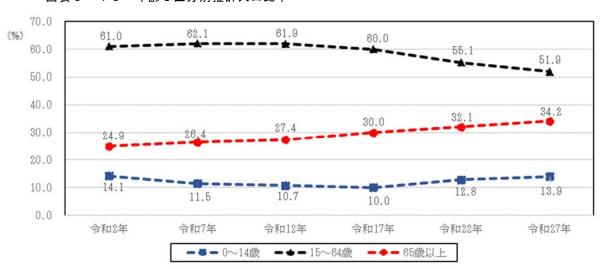
図表6-14 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	1, 226	1,000	900	800	1,000	1, 100
	15~64 歳	5, 290	5, 400	5, 200	4, 800	4, 300	4, 100
合	65 歳以上	2, 162	2, 300	2, 300	2, 400	2, 500	2, 700
	うち 75 歳以上	1, 060	1, 300	1, 400	1, 400	1, 300	1, 400
	合計	8, 678	8, 700	8, 400	8, 000	7, 800	7, 900
	0~14 歳	14. 1	11.5	10. 7	10.0	12.8	13. 9
	15~64 歳	61.0	62. 1	61. 9	60. 0	55. 1	51. 9
比率	65 歳以上	24. 9	26. 4	27. 4	30.0	32. 1	34. 2
·	うち 75 歳以上	12. 2	14. 9	16. 7	17. 5	16. 7	17. 7
	合計	100. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-15 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表6-16 年齢3区分別推計人口比率



⑤清水口小学校区

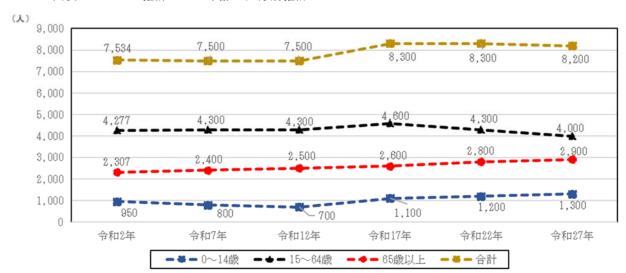
清水口小学校区の令和17年の人口は、8,300人と推計されます。令和17年 までは開発による人口流入に伴い増加し、その後減少していく見込みです。

また、生産年齢人口は令和17年をピークに減少する一方で、高齢者人口は増加していく見込みです。

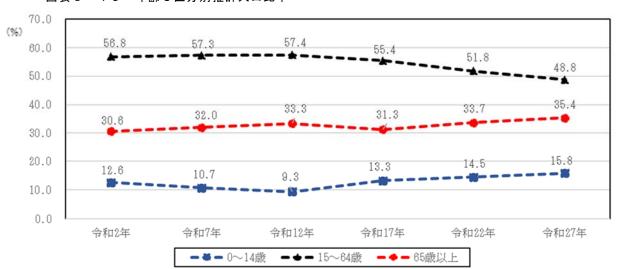
図表6-17 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		- 立・ノく、/0/
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	950	800	700	1, 100	1, 200	1, 300
	15~64 歳	4, 277	4, 300	4, 300	4, 600	4, 300	4,000
人口	65 歳以上	2, 307	2, 400	2, 500	2, 600	2, 800	2, 900
	うち 75 歳以上	1, 170	1, 500	1, 600	1,600	1, 500	1,600
	合計	7, 534	7, 500	7, 500	8, 300	8, 300	8, 200
	0~14 歳	12. 6	10. 7	9. 3	13. 3	14.5	15. 8
	15~64 歳	56. 8	57. 3	57. 4	55. 4	51.8	48.8
比率	65 歳以上	30.6	32. 0	33. 3	31. 3	33. 7	35. 4
·	うち 75 歳以上	15. 5	20.0	21. 3	19. 3	18. 1	19. 5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-18 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表6-19 年齢3区分別推計人口比率



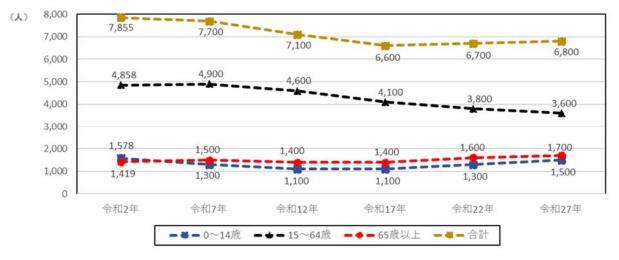
⑥七次台小学校区

七次台小学校区の令和17年の人口は、6,600人と推計されます。 また、生産年齢人口は減少する一方で、高齢者人口は増加していく見込みです。

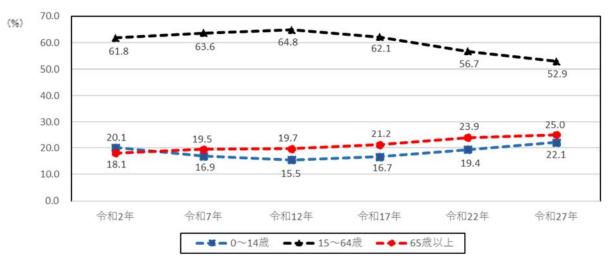
図表6-20 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	1, 578	1, 300	1, 100	1, 100	1, 300	1, 500
	15~64 歳	4, 858	4, 900	4, 600	4, 100	3, 800	3, 600
人口	65 歳以上	1, 419	1, 500	1, 400	1, 400	1, 600	1, 700
	うち 75 歳以上	633	800	800	800	700	800
	合計	7, 855	7, 700	7, 100	6, 600	6, 700	6, 800
	0~14 歳	20. 1	16. 9	15. 5	16. 7	19. 4	22. 1
	15~64 歳	61.8	63. 6	64. 8	62. 1	56. 7	52. 9
比率	65 歳以上	18. 1	19. 5	19. 7	21. 2	23. 9	25. 0
·	うち 75 歳以上	8. 1	10. 4	11. 3	12. 1	10. 4	11.8
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-21 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表6-22 年齢3区分別推計人口比率



⑦南山小学校区

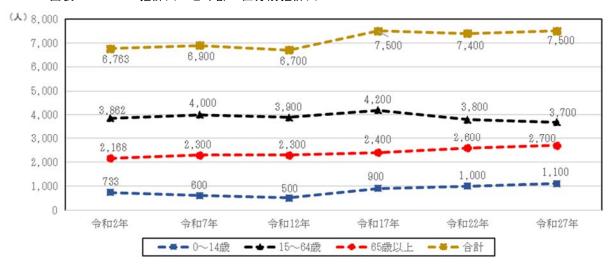
南山小学校区の令和17年の人口は、7,500人と推計され、開発の影響により 令和17年に増加し、その後、横ばいで推移する見込みです。

また、年少人口と生産年齢人口ともに、開発の影響により、一時的に増加しますが、 その後、生産年齢人口は減少が見込まれます。また、高齢者人口は増加していく見込 みです。

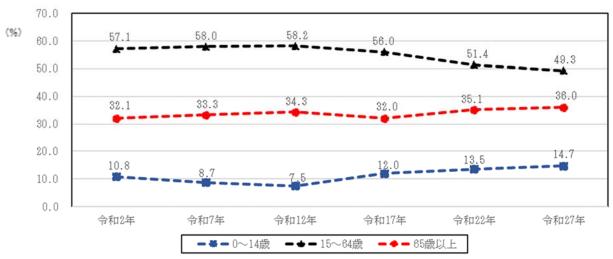
図表6-23 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14歳	733	600	500	900	1,000	1, 100
	15~64 歳	3, 862	4, 000	3, 900	4, 200	3, 800	3, 700
合	65 歳以上	2, 168	2, 300	2, 300	2, 400	2, 600	2, 700
	うち 75 歳以上	1, 120	1, 400	1, 500	1, 500	1, 400	1, 500
	合計	6, 763	6, 900	6, 700	7, 500	7, 400	7, 500
	0~14 歳	10.8	8. 7	7. 5	12. 0	13. 5	14. 7
	15~64 歳	57. 1	58. 0	58. 2	56. 0	51. 4	49. 3
比率	65 歳以上	32. 1	33. 3	34. 3	32. 0	35. 1	36. 0
·	うち 75 歳以上	16. 6	20. 3	22. 4	20. 0	18. 9	20. 0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

図表6-24 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表6-25 年齢3区分別推計人口比率



⑧池の上小学校区

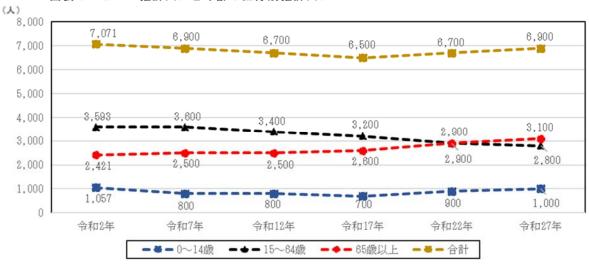
池の上小学校区の令和17年の人口は、6,500人と推計されます。

また、年少人口は令和17年まで減少しますが、結婚・子育て施策の取組等により、 以後、増加が見込まれます。また、生産年齢人口は減少する一方、高齢者人口は増加 する見込みです。

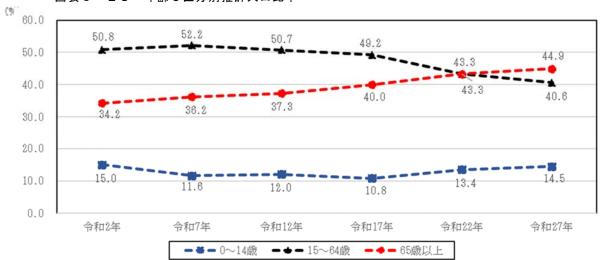
図表6-26 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	1, 057	800	800	700	900	1,000
	15~64 歳	3, 593	3, 600	3, 400	3, 200	2, 900	2, 800
合	65 歳以上	2, 421	2, 500	2, 500	2, 600	2, 900	3, 100
	うち 75 歳以上	1, 140	1, 400	1, 500	1, 500	1, 500	1,600
	合計	7, 071	6, 900	6, 700	6, 500	6, 700	6, 900
	0~14 歳	15. 0	11.6	12. 0	10.8	13. 4	14. 5
	15~64 歳	50. 8	52. 2	50. 7	49. 2	43. 3	40. 6
比率	65 歳以上	34. 2	36. 2	37. 3	40.0	43. 3	44. 9
·	うち 75 歳以上	16. 1	20. 3	22. 4	23. 1	22. 4	23. 2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-27 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表6-28 年齢3区分別推計人口比率



9桜台小学校区

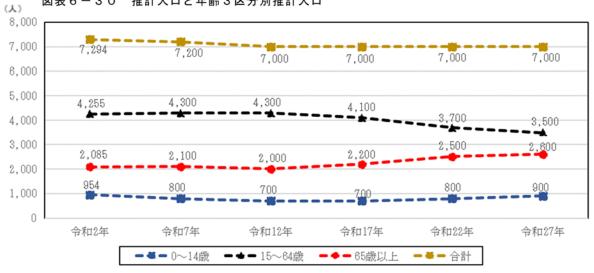
桜台小学校区の令和17年の人口は、7,000人と推計されます。令和12年までは緩やかに減少していきますが、その後は横ばいで推移する見込みです。

また、生産年齢人口は減少する一方で、高齢者人口は増加していく見込みです。

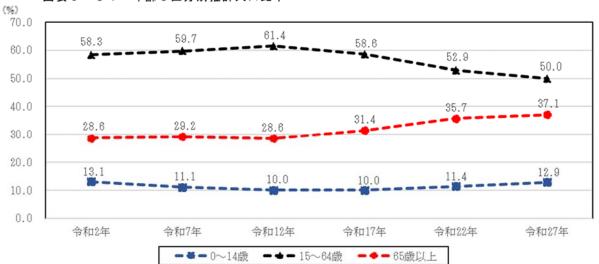
図表6-29 推計人口と年齢3区分別推計人口(比率)

		実 績			推計		
		令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	0~14 歳	954	800	700	700	800	900
	15~64 歳	4, 255	4, 300	4, 300	4, 100	3, 700	3, 500
人口	65 歳以上	2, 085	2, 100	2,000	2, 200	2, 500	2, 600
	うち 75 歳以上	695	900	900	900	900	1,000
	合計	7, 294	7, 200	7, 000	7, 000	7, 000	7, 000
	0~14 歳	13. 1	11. 1	10.0	10.0	11. 4	12. 9
	15~64 歳	58. 3	59. 7	61. 4	58. 6	52. 9	50. 0
比率	65 歳以上	28. 6	29. 2	28. 6	31. 4	35. 7	37. 1
•	うち 75 歳以上	9. 5	12. 5	12. 9	12. 9	12. 9	14. 3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表6-30 推計人口と年齢3区分別推計人口



図表 6 - 3 1 年齢 3 区分別推計人口比率



7 住民基本台帳人口の推計(参考)

国勢調査人口に基づく人口推計のほか、参考として住民基本台帳人口に基づく人口推計を 行います。

(1)推計方法

推計手法及び推計期間は、国勢調査人口による人口推計と同様とします。 基準人口は、令和6年3月31日現在の住民基本台帳人口とします。 推計の前提は次のとおりです。

人口変動要因	設定項目	設定内容
出生	①女性年齢5歳階層	本市の出生実績(平成25年~令和4年)を基に今後
	別出生率	の結婚・子育て施策の効果等を補正して設定
	②出生性比	厚生労働省「人口動態統計」に基づく出生性比で設定
死亡	③男女年齢5歳階層	社人研の「日本の将来推計人口(令和5年8月推計)」
	別生残率	の「男女年齢別将来生命表(中位仮定)」に基づく生
		残率を基準として、設定
移動	④男女年齢5歳階層	令和3~5年の住民基本台帳移動報告を基に、今後の
	別純移動率	施策や開発(想定)の影響を加味して設定

(2)推計結果

図表7-1 推計人口

(単位:人)

		実績			推計						
	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年			
総人口	60, 334	62, 816	63, 336	62, 000	61, 100	60, 800	60, 800	61,000			

※基準日は、各年3月31日です。

図表 7 - 2 年齢 3 区分別推計人口と年齢 3 区分別推計人口比率

(単位:人、%)

			実績		推計						
		平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年		
	0~14歳	9, 554	9, 751	8, 987	7, 200	6, 600	7, 100	8, 300	9, 000		
人口	15~64 歳	40, 397	38, 875	37, 559	36, 900	36, 500	35, 100	32, 200	30, 300		
	65 歳以上	10, 383	14, 190	16, 790	17, 900	18,000	18, 600	20, 300	21, 700		
	0~14歳	15. 8	15. 5	14. 2	11.6	10.8	11. 7	13. 6	14. 7		
比率	15~64 歳	67. 0	61. 9	59. 3	59. 5	59. 7	57. 7	53. 0	49. 7		
	65 歳以上	17. 2	22. 6	26. 5	28. 9	29. 5	30. 6	33. 4	35. 6		

※基準日は、各年3月31日です。

8 住民基本台帳世帯数の推計(参考)

国勢調査人口に基づく世帯数推計のほか、参考として住民基本台帳人口に基づく世帯数推計を行います。

(1)推計方法

推計手法及び推計期間は、国勢調査人口による世帯数推計と同様とします。

推計の前提については、将来的に世帯構成の変化が一定程度予想されるため、社人研の「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)(令和6年)」の千葉県の世帯主率を活用し、男女別年齢5歳階層別世帯主率の仮定値を設定します。

(2)推計結果

図表8-1 推計世帯数及び平均世帯人員

(単位:世帯、人)

		実 績				推計				
	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和7年 令和12年 令和17年 令和22年					
総世帯数	22, 539	24, 460	26, 055	24, 774	24, 469	23, 875	23, 464	23, 075		
平均世帯人員	2. 70	2. 57	2. 43	2. 5	2. 5	2. 55	2. 59	2.64		

※基準日は、各年3月31日です。

図表8-2 家族類型別推計世帯数と家族類型別推計世帯比率

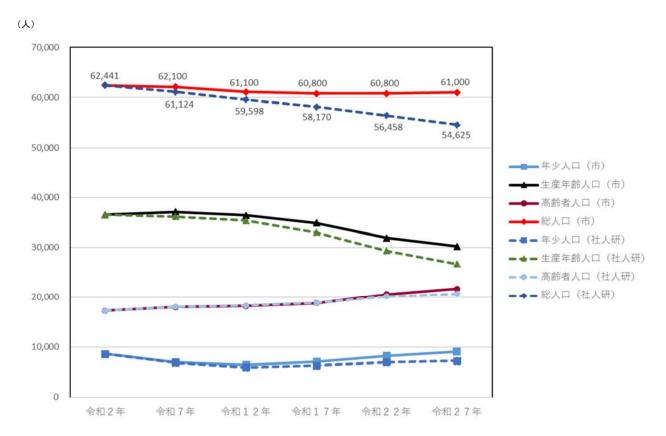
(単位:世帯、%)

				推計		
		令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年
	単独世帯	6, 196	6, 453	6, 558	6, 438	6, 298
世	夫婦のみの世帯	6, 067	5, 993	5, 987	6, 059	6, 104
帯	夫婦と子から成る世帯	8, 477	7, 964	7, 485	7, 218	6, 996
数	ひとり親と子から成る世帯	2, 463	2, 605	2, 487	2, 417	2, 357
	その他の世帯	1, 571	1, 454	1, 358	1, 332	1, 320
	単独世帯	25. 0	26. 4	27. 5	27. 4	27. 3
	夫婦のみの世帯	24. 5	24. 5	25. 1	25. 8	26. 5
比率	夫婦と子から成る世帯	34. 2	32. 6	31. 3	30.8	30. 3
	ひとり親と子から成る世帯	10.0	10.6	10. 4	10.3	10. 2
	その他の世帯	6. 3	5. 9	5. 7	5. 7	5. 7

※基準日は、各年3月31日です。

資料

1 社人研の「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」との比較



(単位:人)

		令和7年			令和8年			令和9年		令和10年			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0-4歳	828	787	1,615	840	780	1,620	856	823	1,679	902	852	1, 754	
5-9歳	1, 161	1, 168	2, 329	1, 115	1, 139	2, 254	1, 101	1, 057	2, 158	1, 056	1,001	2, 057	
10-14 歳	1, 575	1, 499	3, 074	1,500	1, 468	2, 968	1, 418	1, 433	2, 851	1, 386	1, 417	2, 803	
15-19 歳	1, 839	1, 727	3, 566	1,805	1,666	3, 471	1,805	1, 653	3, 458	1, 706	1, 619	3, 325	
20-24 歳	1, 719	1, 536	3, 255	1, 752	1, 555	3, 307	1, 697	1, 517	3, 214	1, 703	1, 535	3, 238	
25-29 歳	1, 196	1, 051	2, 247	1, 156	1, 075	2, 231	1, 178	1, 159	2, 337	1, 239	1, 146	2, 385	
30-34 歳	1, 290	1, 176	2, 466	1, 309	1, 160	2, 469	1, 278	1, 109	2, 387	1, 247	1, 124	2, 371	
35-39 歳	1, 557	1, 462	3, 019	1, 536	1, 430	2, 966	1, 502	1, 407	2, 909	1, 466	1, 402	2, 868	
40-44 歳	1, 873	1, 854	3, 727	1,820	1, 817	3, 637	1,806	1, 804	3, 610	1, 783	1, 744	3, 527	
45-49 歳	2, 517	2, 338	4, 855	2, 355	2, 264	4, 619	2, 213	2, 163	4, 376	2, 077	2, 102	4, 179	
50-54 歳	2, 932	2, 768	5, 700	2, 907	2, 717	5, 624	2, 886	2, 696	5, 582	2, 780	2, 581	5, 361	
55-59 歳	2, 351	2, 131	4, 482	2, 604	2, 381	4, 985	2, 693	2, 485	5, 178	2, 797	2, 615	5, 412	
60-64 歳	1, 876	1, 839	3, 715	1, 866	1,842	3, 708	1, 990	1, 929	3, 919	2, 140	2, 069	4, 209	
65-69 歳	1, 726	1,870	3, 596	1, 742	1, 826	3, 568	1, 749	1, 816	3, 565	1, 707	1, 782	3, 489	
70-74 歳	1, 921	2, 198	4, 119	1, 787	2, 078	3, 865	1,670	1, 993	3, 663	1, 659	1, 967	3, 626	
75-79 歳	2, 108	2, 362	4, 470	2, 162	2, 470	4, 632	2, 062	2, 399	4, 461	1, 939	2, 248	4, 187	
80-84 歳	1, 445	1, 813	3, 258	1, 387	1, 788	3, 175	1, 485	1, 854	3, 339	1, 509	1, 974	3, 483	
85 歳-	995	1, 571	2, 566	1, 087	1, 705	2, 792	1, 163	1,869	3, 032	1, 269	1, 975	3, 244	
合計	30, 90 9	31, 15 0	62, 05 9	30, 73 0	31, 16 1	61, 89 1	30, 55 2	31, 16 6	61, 71 8	30, 36 5	31, 15 3	61, 51 8	

	*	令和11年		12	令和1 2年	Ē	2	令和13年	Ē	令和14年			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0-4歳	948	899	1,847	1,008	957	1, 965	1,050	998	2, 048	1, 095	1, 041	2, 136	
5-9歳	1,024	959	1, 983	1,028	963	1, 991	1,050	964	2,014	1, 076	1, 018	2,094	
10-14 歳	1, 343	1, 363	2, 706	1, 266	1, 280	2, 546	1, 225	1, 253	2, 478	1, 216	1, 174	2, 390	
15-19 歳	1, 649	1, 557	3, 206	1, 583	1, 524	3, 107	1, 511	1, 493	3,004	1, 434	1, 459	2, 893	
20-24 歳	1, 633	1, 562	3, 195	1,611	1,520	3, 131	1,586	1, 469	3, 055	1, 581	1, 459	3, 040	
25-29 歳	1, 343	1, 195	2, 538	1, 378	1, 261	2, 639	1, 404	1, 276	2,680	1, 363	1, 247	2,610	
30-34 歳	1, 176	1, 109	2, 285	1, 153	1, 111	2, 264	1, 115	1, 135	2, 250	1, 132	1, 222	2, 354	
35-39 歳	1, 465	1, 391	2, 856	1, 449	1, 375	2, 824	1, 475	1, 363	2, 838	1, 446	1, 313	2, 759	
40-44 歳	1, 783	1, 685	3, 468	1, 703	1,632	3, 335	1,685	1,605	3, 290	1, 656	1, 587	3, 243	
45-49 歳	1, 966	2, 020	3, 986	1, 918	1, 977	3, 895	1,870	1, 944	3, 814	1, 861	1, 937	3, 798	

50-54 歳	2, 658	2, 529	5, 187	2, 562	2, 423	4, 985	2, 405	2, 349	4, 754	2, 268	2, 248	4, 516
55-59 歳	2, 907	2, 750	5, 657	2, 937	2, 838	5, 775	2, 917	2, 787	5, 704	2, 901	2, 766	5, 667
60-64 歳	2, 228	2, 116	4, 344	2, 315	2, 174	4, 489	2, 571	2, 428	4, 999	2, 663	2, 534	5, 197
65-69 歳	1, 710	1, 819	3, 529	1, 816	1, 859	3, 675	1,811	1, 862	3, 673	1, 939	1, 949	3, 888
70-74 歳	1, 653	1, 911	3, 564	1, 616	1,866	3, 482	1,631	1,826	3, 457	1, 638	1, 819	3, 457
75-79 歳	1, 792	2, 127	3, 919	1, 673	2, 073	3, 746	1, 559	1, 963	3, 522	1, 462	1, 886	3, 348
80-84 歳	1, 576	2, 033	3, 609	1,650	2, 098	3, 748	1,689	2, 195	3, 884	1, 616	2, 133	3, 749
85 歳-	1, 317	2, 111	3, 428	1, 313	2, 186	3, 499	1, 316	2, 248	3, 564	1, 421	2, 407	3, 828
合計	30, 171	31, 136	61, 307	29, 97 9	31, 11 7	61, 09 6	29, 87 0	31, 15 8	61, 02 8	29, 76 8	31, 19 9	60, 96 7

	2	令和1 5年	Ē	/-	令和16年	Ē	/-	令和 1 7年	Ē		令和18 年	Ē
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0- 4歳	1, 144	1,087	2, 231	1, 191	1, 134	2, 325	1, 246	1, 183	2, 429	1, 291	1, 225	2, 516
5-9歳	1, 133	1,056	2, 189	1, 190	1, 112	2, 302	1, 260	1, 180	2, 440	1, 307	1, 227	2, 534
10-14 歳	1, 176	1, 122	2, 298	1, 149	1, 084	2, 233	1, 158	1,093	2, 251	1, 180	1, 094	2, 274
15-19 歳	1, 404	1, 445	2, 849	1, 364	1, 394	2, 758	1, 291	1, 315	2,606	1, 251	1, 289	2, 540
20-24 歳	1, 497	1, 425	2, 922	1, 448	1, 377	2, 825	1, 392	1, 348	2,740	1, 332	1, 317	2, 649
25-29 歳	1, 367	1, 268	2, 635	1, 312	1, 287	2, 599	1, 296	1, 254	2,550	1, 277	1, 216	2, 493
30-34 歳	1, 190	1, 215	2, 405	1, 285	1, 269	2, 554	1, 325	1, 336	2,661	1, 354	1, 347	2, 701
35-39 歳	1, 418	1, 336	2, 754	1, 345	1, 326	2,671	1, 322	1, 334	2,656	1, 279	1, 360	2, 639
40-44 歳	1,622	1,585	3, 207	1, 627	1, 578	3, 205	1, 614	1, 565	3, 179	1,643	1, 554	3, 197
45-49 歳	1,843	1,882	3, 725	1, 848	1,827	3, 675	1, 773	1, 778	3, 551	1, 755	1, 748	3, 503
50-54 歳	2, 137	2, 189	4, 326	2, 031	2, 111	4, 142	1, 988	2,071	4, 059	1,940	2,039	3, 979
55-59 歳	2,800	2,651	5, 451	2, 683	2, 598	5, 281	2, 592	2, 491	5, 083	2, 435	2, 416	4, 851
60-64 歳	2,771	2,666	5, 437	2, 882	2, 799	5, 681	2, 917	2,888	5, 805	2, 899	2,837	5, 736
65-69 歳	2,090	2,087	4, 177	2, 181	2, 135	4, 316	2, 270	2, 189	4, 459	2, 517	2, 439	4, 956
70-74 歳	1,603	1, 787	3, 390	1,612	1,824	3, 436	1, 715	1,864	3, 579	1,711	1,867	3, 578
75-79 歳	1, 455	1,864	3, 319	1, 455	1,814	3, 269	1, 422	1,777	3, 199	1, 436	1,740	3, 176
80-84 歳	1, 524	2,004	3, 528	1, 412	1, 901	3, 313	1, 322	1,856	3, 178	1, 235	1, 763	2, 998
85 歳-	1, 495	2, 559	4, 054	1, 558	2, 686	4, 244	1, 590	2, 764	4, 354	1,604	2, 861	4, 465
合計	29, 669	31, 228	60, 897	29, 573	31, 256	60, 829	29, 493	31, 286	60, 779	29, 446	31, 339	60, 785

	4	令和19年		4	令和20年		4	令和21年	Ē	令和22年			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0-4歳	1, 326	1, 258	2, 584	1, 349	1, 281	2,630	1, 365	1, 296	2,661	1, 368	1, 299	2, 667	
5-9歳	1, 358	1, 276	2,634	1, 413	1, 329	2, 742	1, 465	1, 383	2,848	1, 525	1, 437	2, 962	
10-14 歳	1, 206	1, 149	2, 355	1, 263	1, 189	2, 452	1, 320	1, 248	2, 568	1, 390	1, 321	2,711	
15-19 歳	1, 243	1, 211	2, 454	1, 204	1, 161	2, 365	1, 179	1, 125	2, 304	1, 185	1, 131	2, 316	
20-24 歳	1, 264	1, 290	2, 554	1, 236	1, 278	2, 514	1, 202	1, 231	2, 433	1, 140	1, 159	2, 299	
25-29 歳	1, 274	1, 206	2, 480	1, 210	1, 179	2, 389	1, 172	1, 139	2, 311	1, 127	1, 116	2, 243	
30-34 歳	1, 321	1, 320	2, 641	1, 323	1, 346	2, 669	1, 271	1, 362	2,633	1, 254	1, 331	2, 585	

35-39 歳	1, 298	1, 453	2, 751	1, 364	1, 443	2,807	1, 466	1, 503	2, 969	1,510	1, 579	3, 089
40-44 歳	1,613	1,500	3, 113	1, 579	1, 524	3, 103	1, 502	1, 512	3,014	1, 481	1, 519	3,000
45-49 歳	1,726	1,727	3, 453	1, 692	1,725	3, 417	1, 697	1,719	3, 416	1,684	1, 706	3, 390
50-54 歳	1, 931	2,031	3, 962	1, 913	1,972	3, 885	1, 918	1, 913	3,831	1,843	1,861	3, 704
55-59 歳	2, 299	2, 313	4,612	2, 170	2, 253	4, 423	2, 067	2, 171	4, 238	2, 028	2, 131	4, 159
60-64 歳	2,883	2,816	5, 699	2, 784	2, 699	5, 483	2,670	2,648	5, 318	2, 579	2, 538	5, 117
65-69 歳	2,607	2, 542	5, 149	2, 711	2,672	5, 383	2, 819	2,804	5, 623	2,856	2, 893	5, 749
70-74 歳	1,833	1,954	3, 787	1, 978	2,091	4, 069	2, 063	2, 137	4, 200	2, 150	2, 188	4, 338
75-79 歳	1, 445	1,735	3, 180	1, 418	1, 705	3, 123	1, 430	1,742	3, 172	1, 525	1, 783	3, 308
80-84 歳	1, 164	1,697	2, 861	1, 165	1,681	2,846	1, 168	1,639	2,807	1, 144	1,609	2, 753
85 歳-	1,616	2,912	4, 528	1, 589	2, 906	4, 495	1, 548	2, 898	4, 446	1,504	2, 902	4, 406
合計	29, 407	31, 390	60, 797	29, 361	31, 434	60, 795	29, 322	31, 470	60, 792	29, 293	31, 503	60, 796

	令和23年		令和24年		令和25年			令和26年				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0- 4歳	1, 367	1, 297	2,664	1, 362	1, 293	2,655	1, 357	1, 288	2,645	1, 349	1, 281	2,630
5-9歳	1, 575	1, 482	3, 057	1, 613	1, 517	3, 130	1,637	1, 541	3, 178	1,656	1, 555	3, 211
10-14 歳	1, 437	1, 372	2,809	1, 488	1, 421	2, 909	1, 543	1, 474	3,017	1, 595	1, 528	3, 123
15-19 歳	1, 208	1, 133	2, 341	1, 235	1, 185	2, 420	1, 289	1, 227	2,516	1, 347	1, 286	2, 633
20-24 歳	1, 105	1, 137	2, 242	1, 099	1,071	2, 170	1,068	1,031	2,099	1,046	1,002	2, 048
25-29 歳	1,079	1,092	2, 171	1,024	1,068	2, 092	1,003	1,057	2,060	976	1,019	1, 995
30-34 歳	1, 234	1, 294	2, 528	1, 238	1, 284	2, 522	1, 179	1, 258	2, 437	1, 144	1, 216	2, 360
35-39 歳	1, 542	1, 592	3, 134	1, 506	1, 561	3, 067	1,510	1, 587	3, 097	1, 455	1,607	3, 062
40-44 歳	1, 441	1,550	2, 991	1, 468	1,653	3, 121	1, 535	1,644	3, 179	1,641	1,704	3, 345
45-49 歳	1,713	1,695	3, 408	1, 683	1,637	3, 320	1, 654	1,662	3, 316	1, 581	1,652	3, 233
50-54 歳	1,825	1,832	3, 657	1, 796	1,812	3, 608	1, 762	1,810	3, 572	1, 767	1,803	3, 570
55-59 歳	1, 980	2,099	4, 079	1, 971	2,091	4, 062	1, 953	2, 032	3, 985	1, 958	1, 973	3, 931
60-64 歳	2, 430	2, 463	4, 893	2, 298	2, 361	4, 659	2, 172	2, 299	4, 471	2,072	2, 217	4, 289
65-69 歳	2,841	2,842	5, 683	2, 829	2,821	5, 650	2, 736	2, 709	5, 445	2, 625	2, 661	5, 286
70-74 歳	2, 381	2, 436	4, 817	2, 468	2, 539	5, 007	2, 571	2,670	5, 241	2, 674	2, 799	5, 473
75-79 歳	1,522	1, 786	3, 308	1, 633	1,870	3, 503	1, 761	1, 999	3, 760	1,838	2, 044	3, 882
80-84 歳	1, 158	1, 578	2, 736	1, 166	1, 576	2, 742	1, 149	1, 550	2, 699	1, 164	1, 588	2, 752
85 歳-	1, 453	2,880	4, 333	1, 413	2, 841	4, 254	1, 408	2, 801	4, 209	1, 393	2, 757	4, 150
合計	29, 291	31, 560	60, 851	29, 290	31, 601	60, 891	29, 287	31, 639	60, 926	29, 281	31, 692	60, 973

	令和27年						
	男	女	計				
0-4歳	1, 335	1, 268	2,603				
5-9歳	1,659	1,559	3, 218				
10-14 歳	1,657	1,582	3, 239				
15-19 歳	1, 415	1, 356	2, 771				
20-24 歳	1,051	1,006	2, 057				
25-29 歳	929	965	1,894				
30-34 歳	1, 101	1, 193	2, 294				

35-39 歳	1, 438	1,573	3,011
40-44 歳	1,682	1, 781	3, 463
45-49 歳	1, 562	1,661	3, 223
50-54 歳	1, 754	1, 789	3, 543
55-59 歳	1,883	1,921	3, 804
60-64 歳	2,036	2, 177	4, 213
65-69 歳	2, 535	2, 555	5, 090
70-74 歳	2,710	2,888	5, 598
75-79 歳	1, 917	2,095	4,012
80-84 歳	1, 244	1,629	2,873
85 歳-	1, 361	2,739	4, 100
合計	29, 269	31, 737	61,006